



中学校だより

HPアドレス <http://www.komae.ed.jp/jh/03/>

令和4年2月 特別号

狛江市立狛江第三中学校

校長 工藤 聡

電話 03-3489-5416

生徒・保護者アンケートの集計結果

12月に生徒全員を対象に実施し、ほぼ同じ項目で保護者の皆様にご協力をいただきました。アンケート（保護者回収率81.9%）の肯定的回答の集計結果と分析、今後の方針等についてお知らせします。

	質問事項	生徒	保護者
1	学校の授業はわかりやすい	82%	78%
2	授業や生活の中で、自分で考えたことや分かったことなどについて、相手に分かりやすく伝えている	79%	72%
3	授業の中でのグループ学習は、自分の考えを深めるのに役立っている	87%	83%
4	ICT機器は、授業の内容に興味をもち理解するのに役立っている	87%	80%
5	英会話オンラインスピーキング（全学年）やキラウィ高校生との交流（2・3年）、TGG〔都英語村〕での体験（2年）は、これから先の学習や生活に役立つ		
6	シラバスを使った教科のガイダンス等で、学習方法や評価方法について理解している	76%	75%
7	学校外での勉強を（塾等に行っている時間も含めて）平均1時間半以上している	77%	57%
8	道徳の授業を通して、自分の考えや価値観を身につけることができている	82%	80%
9	和泉の日の取組（花植えや清掃活動）や银杏作業・募金活動等を通して、ボランティアの精神が高まっている	83%	77%
10	学年合唱や合唱集会等を通して、お互いの想いや願いを伝え合い共有できている		
11	今の学級は居心地がよいと感じている	86%	86%
12	日常の声かけや面談等を通して、先生に自分のことをよく理解してもらっている	80%	86%
13	進路学習（職業調べ、職場体験、上級学校調べ、上級学校訪問等）は、将来の夢や目標を持つことや進路選択に役立っている	83%	73%
14	都立狛江高校との連携した取組（出前授業や授業体験、合同英検、留学生の取組等）は、これから先の学習や進路選択に役立つ		
15	時間を守る、身だしなみを整える、きまりを守ることができている	90%	79%
16	学校や家庭・地域の中であいさつをすることを心がけ、実行できている	87%	83%
17	いろいろな行事に積極的、意欲的に取り組んでいる	86%	79%
18	生徒会、専門委員会の活動やクラスの係活動に積極的、意欲的に取り組んでいる	86%	82%
19	部活動を通して忍耐力や協調性が身につく、達成感や満足感が得られている	85%	78%
20	狛江三中に通ってよかったと思っている	84%	87%
21	学校行事や学校公開、授業参観、保護者会に参加したことがある		89%
22	PTA活動に関わっている		59%

分析および今後に向けて

【設問1】この設問を一番重要視しています。学校の基本である学習を支える授業の内容の充実は必要不可欠です。さらに多くの生徒と保護者の方々に満足いただけるよう、今後も授業改善を行っていきます。

【設問2】新学習指導要領の求める力の一つに対する問いです。昨年よりも微増でした。今後も言語活動を重視し、コミュニケーション力の向上を図ります。



⇒ 裏面もご覧ください

【設問3】今年度は学校公開という形での授業参観をまったく行うことができませんでしたので、子どもたちの学び合いの場面を見ていただくことができなかった一年でした。来年度はその様子をご覧いただき、評価していただきたいと思っています。

【設問4】生徒アンケートでは5ポイント上昇し、タブレット端末を活用した授業が浸透している様子がわかります。これもご家庭の皆様にご覧いただく機会が持てたてなかったことが残念です。



【設問5】この項目は今年度ほとんど活動ができませんでした。従いまして今年度は設問をおいておりません。

【設問6】今年度は評価方法が変わり、シラバスを使って指導することが多くありました。来年度はもっとわかりやすく、目標をもって学習できるよう、シラバスの内容を工夫してまいります。

【設問7】生徒、保護者ともに3年生の評価が高く、1、2年生の自宅学習がまだまだ課題です。【設問6】のシラバス等で指導していきますので、ご家庭でのご協力もお願いします。

【設問8】生徒・保護者ともに評価が昨年に比べ上がりました。今後も「考える道徳」「議論する道徳」を展開し、生徒たちに自分の考えや価値観を身につけさせます。

【設問9】昨年よりも生徒の評価が大幅に上がりました(+13)。保護者も上昇しました(+5)。特に银杏募金30周年を記念して様々な取り組みを行い、その意義を伝えていったことが結果に結びついたのでと考えます。

【設問10】この項目は今年度ほとんど活動ができませんでしたので、今年度は設問をおいておりません。

【設問11・12】この二つの設問の肯定的回答が高いことが、三中にとってうれしいことであります。学校も目標の一つ「思いやりにあふれる学校」の基盤となるからです。また本校として力を入れているところでもあります。この傾向は、ほかの調査でも表れており、自信となり励みとなります。

【設問13】この設問が今年度を表しているように思います。例えば、職場体験学習が実施できず、職場訪問となったことが大きく影響したり、上級学校訪問がままならなかったりしたことが大きく影響し、保護者の評価が下がったと考えます。

【設問14】この項目は今年度ほとんど活動ができませんでした。従いまして今年度は設問をおいておりません。

【設問15・16】心配なのが、この基本的な生活習慣と呼ばれる、身だしなみ・時間を守る・挨拶といったことへの肯定的回答が生徒・保護者ともに下がっていることです。地域の方からのアンケートでも同じ傾向です。来年度の指導の重点項目とし、ご家庭と協力しながら育てていきます。

【設問17】今後も、生徒たちが充実感を感じ、保護者や地域の方にさらに評価していただけるように、生徒たちに積極的で意欲的な行事への取組を促していきます。

【設問18】今後も、生徒会や専門委員会、係活動等の生徒の自主的な活動を増やし、内容を充実させていきます。



【設問19】昨年度よりも生徒の評価が大きく上がりました(+5)。コロナ禍の下、部活動を実施する上での活動の制限等の指針が出されましたが、その中でも生徒たちにより充実感を与えられる部活動になるように努力していきます。

【設問20】生徒、保護者ともに昨年度とほとんど同じ評価になっています。今後も「三中に通って(通わせて)よかった」と思ってもらえるように、さまざまな教育活動を充実させていきます。

【設問21】今年度は実質体育祭が参加対象となりました。来年度こそ、学校を数多い機会に公開し、今後も、さらに多くの保護者の皆様に参加していただけるように工夫していきます。

【設問22】昨年度と同じ評価でした。2・3学年の保護者の方の関わりがやや多くなっています。今後も、PTA活動へのご協力をよろしくお願いします。

※今年度から、Formsを使ったWebアンケートに代えさせていただきました。戸惑われた方も多かったことと、質問項目がはっきりしなかったこともあり、保護者アンケートの回収率は81.9%と例年と比べ低くなりました。この反省を生かし、来年度はわかりやすい、取り組みやすいアンケートを工夫いたします。

【その他】上記22項目以外にもいただいた具体的なご指摘やご意見を真摯に受け止め、今後改善を図りながら教育の充実に努めます。今後とも、本校の教育へのご理解、ご協力をお願いいたします。